



小林潤志郎選手が世界ジュニア選手権を制す

世界王者、誕生

八幡平市から、三ヶ田礼一選手以来となるスキーマの世界王者が誕生しました。弱冠18歳の高校3年生、小林潤志郎選手です。未来のオリンピック選手が集う世界ジュニア選手権で、見事な優勝を飾りました。

ノルディックスキー 世界ジュニア選手権

(1月27日～31日、ドイツ・ヒンターツアルテン)
 ■コンバインド
 ◆男子▽スプリント①小林潤志郎(盛岡中央高3年、松尾中出)▽団体④日本(小林潤志郎ほか2人)

東北中学校スキー大会

(1月27日～29日、福島県猪苗代町)
 ■アルペン
 ◆男子▽ジャイアントスラローム⑥山本拓実(西根中2年)▽スラローム⑤齊藤優(松尾中3年)
 ■クロスカントリー
 ◆男子▽リレー15キ×4人⑥安代中(川野創平、小山田龍、種市雄介、立花晃大)
 ◆女子▽フリー3キ⑦土屋正恵(安代中1年)

東日本バイアスロン 競技大会

(1月30日～31日、田山バイアスロンコース)
 ◆男子▽スプリント4.5キ②岩淵貴光(岩手県バイアスロン連合)④工藤輝樹(岩手県バイアスロン連合)▽パシュート

7.5キ⑤岩淵貴光
 ◆女子▽スプリント7.5キ④大和田いつか(陸自冬戦教)▽パシュート10キ④大和田いつか

全日本スキー選手権 大会ノルディック競技

(1月29日、北海道札幌市)
 ■コンバインド
 ◆男子①永井秀昭(岐阜・岐阜日野自動車、田山中出)③永井健弘(佐賀・天山リゾート、田山中出)



全日本選手権2連覇の永井秀昭選手

全国高等学校スキー大会

(2月2日～7日、北海道富良野市、札幌市、名寄市)
 ■アルペン



新里尚子選手はインターハイで県勢初の表彰台に

全国高等学校 選抜スキー大会

(2月11日～13日、岐阜県高山市)
 ■クロスカントリー
 ◆男子▽クラシカル10キ①高橋涼▽フリー10キ④高橋涼
 ◆女子▽フリー15キ⑧齊藤由美佳

東北高等学校 スキー選手権大会

(2月13日～14日、青森県大鰐町)
 ■アルペン
 ◆男子▽スラローム①小山田翔(平館高3年)
 ◆女子▽ジャイアントスラローム⑦新里尚子(平館高3年)▽スラローム②新里尚子
 ■クロスカントリー
 ◆男子▽フリー15キ⑦高橋涼(秋田・鷹巣農林高3年、松尾中出)▽リレー10キ×4人⑤鷹巣農林高(高橋涼ほか3人)
 ◆女子▽フリー10キ⑧齊藤由美佳(秋田・花輪高2年、田山中出)▽リレー15キ×3人②花輪高(齊藤由美佳ほか2人)
 ■スペシャルジャンプ
 ◆男子②小林潤志郎
 ■コンバインド
 ◆男子①小林潤志郎⑩三浦将喜(秋田・鷹巣農林高3年、田山中出)

八幡平市ジュニア スキー選手権大会

(2月13日、田山スキー場)
 ■アルペン
 ◆男子▽小学1年①齊藤聡真(田山)▽小学2年①山本秀星(田山)▽小学3年①高橋佳佑(田山)▽小学4年①矢部魁一(安代)▽小学5年①工藤颯悠(田山)▽小学6年①畠山圭太(安代)▽中学1部①斎藤雅史(安代)▽中学2部①滝沢郁

弥(安代)

◆女子▽小学1年①佐々木沙彩(安代)▽小学2年①関旭陽(安代)▽小学3年①宮野莉胡(安代)▽小学4年①斎藤あかり(安代)▽小学5年①田口かあら(安代)▽小学6年①藤村円佳(安代)▽中学1部①森瑛梨奈(田山)▽中学2部①藤村有沙(安代)
 ■クロスカントリー
 ◆男子▽小学1年①畠山夢叶(安代)▽小学2年①黒沢英崇(安代)▽小学3年①畠山温人(安代)▽小学4年①角館智仁(田山)▽小学5年①齊藤豊(田山)▽小学6年①黒沢雅英(安代)▽中学1部①小山田龍(安代)▽中学2部①藤本敬太(安代)

◆女子▽小学1年①阿部あすか(安代)▽小学2年①関柚月(田山)▽小学3年①滝沢日菜(安代)▽小学4年①佐藤優有(田山)▽小学5年①川又美里(田山)▽小学6年①佐藤朱莉(田山)▽中学1部①土屋正恵(安代)▽中学2部①藤森七美(安代)
 ■スペシャルジャンプ
 ◆男子▽低学年①高橋佳佑▽高学年①工藤颯悠
 ◆女子▽低学年①工藤稀凜(田山)▽高学年①田口かあ

「聞く」



笑顔求めて三千里

広報はちまんたいは、毎月第1木曜日の本号と、第3木曜日のお知らせ版を月に2回発行しています。その紙面は、今回の広報であれば2、7ページの企画記事のほか、18、21ページの話題、22・23ページの行政からのお知らせコーナーなどで構成されています。

こうした紙面をつくるため、毎月20件程度の取材を行っています。皆さんは、運動会やイベントなどで、右下の写真にあるような腕章を巻いた広報担当を、一度は見たことがあるのではないのでしょうか。生きた広報をつくるため、たくさんの方の声を聞き集め記事を書いています。もちろん広報は、市民の皆さんの納めていただいた税で作成しているものですから、予算・決算など市政に関することや市から皆さんへのお知らせを優先的に掲載しています。こうした、市民と市の間をつなぐパイプとして情報を伝えることも大事です。

□情報をお寄せください□

広報は、皆さんからの情報をお待ちしています。地域での行事など、何か企画しているようなことがありましたらご一報ください。時期や内容などを検討させていただいて、広報に掲載できる場合は取材にお伺いします。詳しくは、市企画総務部総務課広報統計係(☎76-2111、内線1218)まで。

すが、市民の応援団として市の中学生のスポーツでの活躍や、素晴らしい業績をあげた人物などを紹介することも重要だと考えています。市民が元気になることで、市全体の活力にもつながります。読んだ人が笑顔になれるような「広報はちまんたい」づくりを目指し、市民の皆さんのがんばりと笑顔を追いかけて、広報担当はどこにでもお邪魔していきます。

伝えるべき瞬間を切り取る1枚

「百聞は一見にしかず」という故事にあるように、たくさんの方の言葉を尽くして語るよりも、1枚の写真の方がより多くを伝えることができます。広報の紙面を構成するうえで「写真」はとても重要なものです。活字離れなどが叫ばれる昨今、視覚に訴える写真の力は、ますます大

□写真データ差し上げます□

広報の取材には、すべてデジカメを使用しています。紙面に掲載した写真のデータは、ご家族などに差し上げています。事前にご連絡いただいでから、デジカメのメモリーなど、データの入れ物を担当までお持ちください。詳しくは、市企画総務部総務課広報統計係(☎76-2111、内線1218)まで。

きくなっています。皆さんも、新しい広報が家に届けられたら、まず最初に写真を見ているのではないのでしょうか。知っている人が写っていないか、自分が参加したイベントが載っていないかと眺め、気になる写真の記事などを読んでいることでしょうか。手に取り、読んでもらえないことには、情報を伝えるという広報の役目は果たせません。毎号試行錯誤を繰り返しながら、何百枚、何千枚の写真の中から表紙や見開きのメインとなるような「これは」という1枚を選んでいきます。特に市は、今号の巻頭企画に代表されるように、スキーなどスポーツが盛んです。アルペンやジャンプなど、ほんの数秒で決まるような競技の躍動感を紙面を通じて伝えることはなかなか難しいものです。もちろん、広報担当はプロのカメラマンではありませんから、技術も未熟で経験も不足しています。それでも、皆さんの笑顔が輝く一瞬を捉えるため、いつもフライング越しに「その瞬間」を狙っています。

「撮る」



広報はちまんたい 通巻100号企画

広報紙はこうしてできる！

八幡平市の今を写す「広報はちまんたい」が、今号で通巻100号となりました。17年9月1日に、西根町、松尾村、安代町が合併して誕生した八幡平市。広報は、市政の状況や市からのお知らせを載せることも大事ですが、がんばっている市民の皆さんを応援することも大きな役割の一つとして担っています。今回は、通巻100号を記念して、広報はちまんたいのできるまでを紹介します。

MAKING OF HACHIMANTAI CITY PUBLIC RELATIONS

「書く」



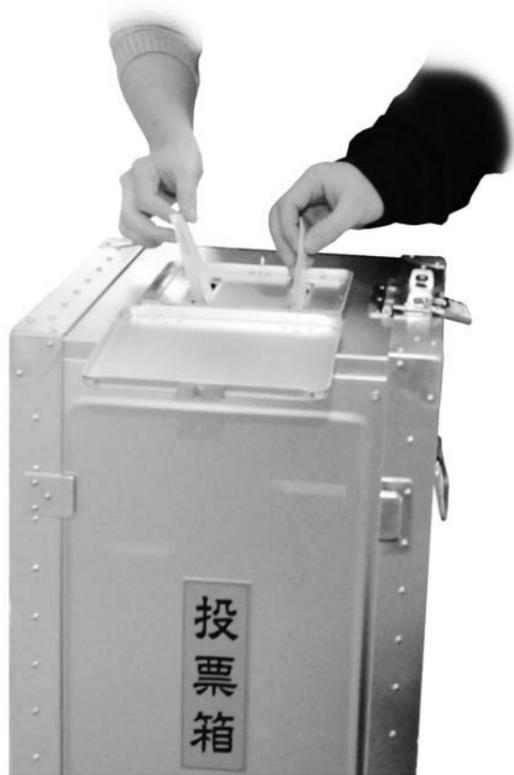
分かりやすく読みやすい文章を

いくら写真が重要であっても、広報が活字媒体であることに変わりはありません。文章が読みやすく、理解しやすいものでなければ、伝えるべきことを正しく伝えることができません。文章は、分かりやすく、読みやすいものであることが必須の条件です。読む人の立場からポイントを絞り、理解しやすいように考えながら文章を組み立てていきます。また、文章を構成する単語などは、日常使っている簡単なものを使います。堅苦しい表現や難しい言い回しなどは避け、読みやすさを追求しています。

このため、広報で使用する表現には、皆さんが最も読み慣れている活字媒体である新聞と同じものを使用しています。広報は、共同通信社発行の「記者ハンドブック(第11版)」に準拠しています。氏名なども新聞と同様に「齋藤」を「齋藤」と表記するなど、読みやすくするために敢えて戸籍で使用する文字とは違うものを使用しています。なお、慶弔のコーナーでは、本来の字で表記しています。こうしたルールを踏まえながら紙面のデザイン、レイアウトなどをパソコンの画面上で行い、文章を書いて広報を形にします。このとき、読む人の視線がどのように動いていくか、流れを妨げないためにはどうすれば良いのか考えながら、文字や写真の位置を決定。少しでも読みやすくなることで、内容を理解する手助けとなるように考えています。詳しくは市企画総務部総務課広報統計係(☎76-2111・内線1218)まで。



広報はちまんたいを
これからも
お願いいたします



市議会議員立候補予定者を対象に説明会を開催します

任期満了に伴う市議会議員選挙が4月18日(日)に告示され、25日(日)に投票が行なわれます。定数は、今回の選挙より26人から24人となります。

市選挙管理委員会は、立候補の手続きと選挙運動に関する留意事項などの説明会を開催します。この説明会で、立候補に必要な届出用紙などを配布しますので、立候補あるいは立候補者を推薦しようと考えている人は、必ずご出席ください。

- 日時 3月25日(木)、午後2時～
 - 場所 市役所3階大会議室
 - 対象 立候補予定者、関係者(1候補2人以内)
- ※なお、立候補届出書類の事前審査は、市役所大会議室で4月13日(火)と14日(水)に行います。
詳しくは、市選挙管理委員会事務局(☎76-2111、内線1299)まで。

社会教育団体の活動を応援する保険の加入者募集

小さな掛け金、大きな補償のスポーツ安全保険

スポーツ安全保険は、5人以上のアマチュアのスポーツ、文化、ボランティア、地域、指導活動などを行う社会教育関係団体の構成員を対象とする補償制度です。万一の事故に備え、安心して活動するために加入しましょう。保険期間は4月1日から23年3月31日まで。

詳しくは、市体育協会(☎70-1600)・同松尾支部(☎76-3237)・同安代支部(☎72-2877)まで。

加入区分	対象	対象となる事故の範囲	掛け金(1人年額)	保険金額					共済見舞金
				死亡	後遺障害(最高)	入院(1日)	通院(1日)	賠償責任保険(てん補限度額(免責金額なし))	
A1	中学生以下の子ども	団体活動全般	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償1人1億円 身体・財物賠償合算1事故5億円	180万円
AW		上記以外の個人活動など	1,150円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体賠償1人1億500万円 身体・財物賠償合算1事故5億500万円	
A2	高校生以上	文化、ボランティア、地域活動 団体員の送迎、応援、準備、片付け	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償1人1億円 身体・財物賠償合算1事故5億円	180万円
AC		スポーツ活動の指導限定	1,100円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
B		65歳以上	800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
C		高校生以上	1,600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
D	全年齢	危険度の高いスポーツ活動(山岳登山など)	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		
短期スポーツ教室	全年齢 ※インターネットのみで受け付け	短期スポーツ教室(開催期間3カ月以内の活動) ※教室ごとに5人以上で加入可能	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		



ボランティアスタッフ募集



- ハチマンタイライプロジェクトでは、ボランティアスタッフを募集しています。
- スタッフの主な活動内容
- ① MC(案内やキャラクターとの会話を担当)
 - ② PA(演出上の音響やキャラクターの声を担当)
 - ③ スーツアクター(キャラクターとなつてステージ出演)
 - ④ サポーター(ビデオ、写真撮影などのイベント補助)
 - ⑤ 衣装制作、演出(台本、漫画、デザイン、造形、縫製、印刷、音楽、ステージ準備)
- 応募資格
- ・ 経験不問(未経験者大歓迎)
 - ・ 原則として、八幡平市民
 - ・ 18歳以上(高校生不可)
 - ・ 性別は問いません
 - ・ アクシオンはできなくても可能です
 - ・ 年に複数回以上活動が可能な人(参加の義務はありません)
- 活動実績(主なもの)
- ・ 全国交通安全運動への協力
 - ・ 県民の森クリスマス会への協力、110番の日PR活動への協力、岩手焼走りマラソン全国大会への協力、保育所訪問、老人ホーム慰問、安比リレーマラソン大会への協力、小学校バザーへの協力、山賊まつりなど各種まつりへの協力、全国ローカルヒーロー大集合I W A T E Hachiman Tai Dai Naimai no主催
- 詳しくは、八幡平市商工会青年部・ハチマンタイライプロジェクト担当(☎76-12040、Eメールshintayam@shokokai.co.jp)まで。
- 条件・待遇
- ボランティア活動が基本ですので、交通費や報酬の支払いはありません。ボランティア証を発行します。



男女共同参画

男女がともに輝く社会へフォーラム開催

男女共同参画社会の実現のためには、一人一人の意識を改革することが必要です。市が今後どのように進んでいくべきかを考える機会を設け、男女共同参画社会づくりに向けて市民や関係者の一層の理解と協力が得られるよう、八幡平市男女共同参画フォーラムを開催します。ごなたでも参加できますので、お気軽

- にご来場ください。
- 日時 3月22日(月)、午後1時～4時半
 - 場所 西根地区市民センター
 - 内容 「八幡平市男女共同参画計画について」
 - ▽基調講演
 - 講師 佐野ハツノ氏(福島県飯館村女性リーダー・民宿どうげ主人)
 - ▽パネルディスカッション
 - テーマ『思い』をカタチにー男女共同参画の視点で進めるまちづくり(予定)ー
 - コーディネーター 岩手県立大学総合政策学部教授・吉野英岐氏
 - パネリスト 田村正彦市長など(予定)
 - ▽もちより市場 食べ物、加工品の直売など
- 詳しくは、市教育委員会事務局生涯学習課(☎74-1211・内線2324)まで。